

NOSAI

おかやま



P2

第17回通常総代会開催

P6

【水稲共済】
損害評価を行うためには
被害申告が必要です

P7

【建物共済】
特約が拡充されました



NOSAI おかやま 夏号

2025 No.25

岡山県農業共済組合
〒700-8602 岡山市北区桑田町1-30
TEL 086-224-5588(代)
FAX 086-201-0133(代)
https://www.ok-nosai.or.jp

表紙紹介

株式会社ミフカ 寒竹 昭則さん(74)・小坂 祐子さん(43)

美咲町で観光農園「美咲ブルーファーム寒竹」を運営する株式会社ミフカは、1,200本以上のブルーベリーを栽培し、加工品の製造・販売を行っています。収穫期にはブルーベリー狩りを開催しており、新鮮なブルーベリーを求める多くの人でにぎわいます。また、併設する「TOCO's cafe」ではブルーベリーたっぷりのスイーツを楽しむことができます。

同社は「安心安全な製品・サービスを提供したい」という思いから、樹体1本ずつの状態を目で確認し、農業の使用を最低限に抑える栽培を基本としています。代表の寒竹さんが研究を重ね考案した「有機ドリップ方式※」で栽培されるブルーベリーは、「甘味が強くおいしい」と来場者からも好評です。

各種加工品はオンラインショップのほか、産地直売所「燦燦つやま」や道の駅「彩葉茶屋」で購入が可能です。



▲株式会社ミフカ
ホームページはこちら

※不織布に入れた有機肥料を、ブルーベリーが好む酸度の水で抽出する独自の栽培方法



クイズに挑戦

広報紙の中に
ヒントがあるよ



建物共済の〇〇〇実損填補特約が拡充
されました。万一の災害に備えて、
加入をおすすめします！ 答え:〇〇〇

No.23(新年号)の解答

割引

正解者の中から抽選で

5名様に

株式会社ミフカの
「ブルーベリージャムセット」
をプレゼント

●内容物：ブルーベリージャム2種類、
ブルーベリーの飲む酢、
焼き菓子

※解答の発表は、「NOSAIおかやまNo.27(春号)」の紙面に記載します。
また、当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

のうぎょう川柳 & クイズ

＜＜ 応募方法・宛先 ＞＞

ハガキまたはメールで郵便番号・住所・氏名・
年齢・電話番号・本紙全体のご意見・ご感想を
ご記入のうえ、右記宛先までご応募ください。

●応募締切／令和7年9月30日(火)(当日消印有効)

●宛先／〒700-8602 岡山市北区桑田町1-30

岡山県農業共済組合

「のうぎょう川柳」係 または「クイズに挑戦」係

E-mail kouhou@ok-nosai.or.jp

＜個人情報の取り扱いについて＞ 皆さまからいただいた個人情報について、適切に管理するとともに、賞品の発送及び広報紙作成の参考とする以外の目的には使用いたしません。

メールは
こちら

＜共済掛金等の口座振替をお願いしています＞

現金納入でのお支払忘れ等を未然に防止するため、掛金等の納入には口座振替をお願いしています。

現在口座振替をしていない方、登録済み口座や名義の変更をご希望の方は「**口座振替依頼書**」を金融機関、

もしくはお近くのNOSAIまでご提出ください。 ※「口座振替依頼書」が必要な方はお近くのNOSAIまでご連絡ください。

■お問い合わせ先

【本 所】 ☎086-(230)5542

【備前支所】 ☎086-(277)5511

【備南支所】 ☎0866-(83)2600

【備北支所】 ☎0866-(21)0350

【美作支所】 ☎0868-(54)5061

第17回 通常総代会開催

令和7年6月3日(火)に、きびプラザ(吉備中央町)3階大ホールにて、第17回通常総代会を開催。
総代127名のうち、会場出席者76名、書面議決書提出者36名の過半数の出席により、通常総代会が成立。
議長には高梁地区の田島総代が選任され、12議案についてご審議いただき、原案のとおり可決されました。



●総代会提出議案

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 第1号議案 令和6年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案(不足金処理案)の承認について | 第6号議案 役員退任慰労金について |
| 第2号議案 令和7年度事業計画、業務収支予算案及び家畜診療所収支予算案の承認について | 第7号議案 職員給与規則の改正について |
| 第3号議案 令和7年度事務費賦課金の徴収額及び徴収方法について | 第8号議案 令和7年度借入金の最高限度額及び借入先について |
| 第4号議案 特別積立金の取崩しについて | 第9号議案 令和7年度余裕金預入先について |
| 第5号議案 役員報酬額並びに損害評価会委員、損害評価員及び家畜診療所運営委員手当額について | 第10号議案 損害評価会委員および家畜診療所運営委員の選任について |
| | 第11号議案 役員の選任について |
| | 第12号議案 実施体制の改善計画について |

令和6年度 事業報告

総共済金額(補償額) **8,972億631万2,000円**
総支払共済金 **20億7,280万7,805円**

共済事業	引受実績	共済金額(基準収入額)	支払共済金(保険金等)
農作物共済	水 稻	131万1,017a	98億4,292万7千円
	麦	13万4,683a	6億3,487万5千円
畑作物共済	大 豆	1万5,366a	8,564万円
	ばれいしょ(種子用)	103a	153万5千円
果樹共済	も も	685a	4,329万1千円
	ぶどう	2,944a	3億432万4千円
家畜共済	死亡廃用	5万5,907頭	130億9,669万円
	疾病傷害	3万6,721頭	11億9,223万円
園芸施設共済		3,724棟	75億5,656万6千円
建物共済		8万2,069棟	8,275億9,808万円
農機具共済		8,402台	189億6,666万円
保管中農作物補償共済		20口	2,000万円
収入保険		1,747経営体	178億6,349万4千円

令和7年度 事業計画

総共済金額(補償額) **9,036億6,666万8,000円**

共済事業	引受計画	共済金額(基準収入額)
農作物共済	水 稻	134万4,400a
	麦	14万3,000a
畑作物共済	大 豆	1万5,480a
	ばれいしょ(種子用)	110a
果樹共済	も も	850a
	ぶどう	3,300a
家畜共済	死亡廃用	5万5,622頭
	疾病傷害	3万6,960頭
園芸施設共済		3,821棟
建物共済		8万2,233棟
農機具共済		8,500台
保管中農作物補償共済		100口
収入保険		1,900経営体

組合長就任のご挨拶



組合長理事
石井 博

盛夏の候、組合員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素から組合の運営・農業保険制度に對しまして格別のご高配を賜り、心から感謝を申し上げます。

この度第17回通常総代会にて理事に選出され、役員互選会議にて組合長理事を拝命いたしました。重責を担うこととなり、身が引き締まる思いです。皆様のご指導ご鞭撻を賜りながら精進してまいります。

さて、近年は気候変動による自然災害の頻発や、異常気象の増加により、農作物の安定供給が難しくなってきました。

いるほか、少子高齢化の進行に伴い、担い手不足も深刻な課題となっております。また、資材の高騰など、農業経営の持続性に影響を及ぼす要因も数多く、農業を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっております。

組合では、農業災害を補償し農業者の経営安定に寄与する制度として、農業共済制度と収入保険制度を両輪としております。経営努力では避けることのできない要因での収入減少の備えとして、岡山県内の農業者の皆様の農業経営のお役に立てますよう、役職員一同尽力してまいります。

引き続きコンプライアンスの遵守を徹底し、農業者の皆様のご期待に応えられる組織を目指してまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

退任のご挨拶



前組合長理事
佐藤 俊和

この度、役員任期の満了に伴い、令和7年6月10日をもって組合長理事を退任いたしました。平成28年から岡山地区農業共済組合の組合長理事として3年間、広域合併後の岡山県農業共済組合の組合長理事として6年間務めてまいりました。

9年間という永きにわたり重責を務めることができたのも、ひとえに皆様方のご厚情とご支援の賜物であると心より感謝しております。今後とも岡山県農業共済組合の益々のご発展をお祈り申し上げ、退任のご挨拶といたします。

新役員が選任されました

任期満了に伴い、第17回通常総代会にて、19名の新役員が選任されました。
任期 令和7年6月11日から令和10年6月10日



組合長理事

いし ひろし
石井 博
(備南地区2)



理事

まつ だ としあき
松田 俊明
(備前地区1)



理事

ふじ い いさお
藤井 功雄
(備北地区1)



理事

おおかみ い さ お
大上 伊三男
(美作地区3)



代表監事

こ だ に ひ と し
小谷 仁志
(美作地区1)



副組合長理事

とも ざ ね た け の り
友實 武則
(備前地区2)



理事

き り の ひ ろ ふ み
桐野 博文
(備前地区1)



理事

い そ だ た か ゆ き
磯田 高行
(備北地区2)



理事

み ち ひ さ ま ゆ み
道久 真弓
(県域)



監事

み や い け ん じ
宮井 健次
(県域)



筆頭理事

ま す た に か ず あ き
栢谷 和明
(美作地区1)



理事

た べ ひ ろ あ き
田部 弘明
(備南地区1)



理事

い く み せ い さ く
井汲 誠作
(美作地区2)



理事

う だ う き み こ
右遠 皇子
(県域)



監事

と り ご え さ だ し げ
鳥越 貞成
(県域)



理事

の ぶ さ わ き ょ う や
延澤 強哉
(備前地区1)



理事

な か む ら す す む
中村 進
(備南地区1)



理事

や ぎ し ろ う
矢木 史朗
(美作地区2)



理事

な か つ か よ う じ ろ う
中塚 陽二郎
(県域)

新総代が決定しました

任期満了に伴う総代選挙の結果、左記のとおり総代が決定しました。
任期 令和7年4月1日から令和10年3月31日

● 備前支所管内(42名)

北村 孔孝 藤澤 輝久 逸見 住夫 重実 正徳 野上 友幸 小舞 秀樹 龍野 勝治 蜂谷 伸弘 田形 武史 善木 清行 大月 健司 藤田 眞樹 片山 慎太郎 太田 芳寿 岸本 行雄 石井 繁男 上岡 隆司 尾崎 勝

伊久 慎治 石黒 健 竹原 幹 田村 弘志 荒木 巧 岡 保志 吉田 義人 守屋 尚 黒田 久夫 高見 敏久 森岡 泰樹 藤原 直喜 藤原 武彦 大野 達夫 久本 菊實 植田 雅義 長島 福夫 光岡 卓雄

● 備南支所管内(26名)

原 一史 越宗 忠勝 岡本 忠司

仲原 孝志 高塚 哲朗 野上 操

森下 健治 田島 肇 秋葉 信行 石原 総弥 萩原 幸一 野村 幸市 榎崎 修

伊賀 基晴 大原 砂利 安達 利延 横田 稔 吉岡 由加里 中山 正己 山下 富久

● 備北支所管内(14名)

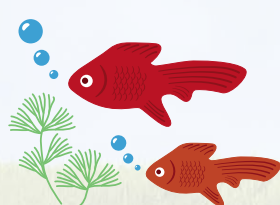
性全 恒師 末澤 啓次 藤原 知 長瀧 義敬 石原 文典 甲本 和義 石原 睦祐 正影 博一 山崎 幸一郎 田口 莊平 徳方 利昭 光元 一郎 岡本 知光 小枝 將美 杉山 正志

草刈 修 土井 京三 竹内 基 安藤 宜孝 山本 正人 春名 博文 江見 徹 宇田 和良 中村 頼之 廣畑 康知 大谷 康彦 宮崎 智和 浅野 秀紀 新田 茂

● 美作支所管内(45名)

池田 実 福島 進 福原 泰治 中島 誠 岩田 祥明 大美 康雄 横山 敏男 山岡 貢

石原 誉男 市 敏之 石藤 勝美 山縣 勤 田中 均 松村 丞二 梶岡 克彦 高山 和寿



(敬称略・選挙区順)

特約が
拡充
されました!

小損害実損填補特約

年掛金プラス**870円**で
50万円までの損害を**満額補償**

※火災共済50万円特約の場合



お支払対象となった事故のほとんどが
50万円以下の損害です。
手ごろな価格でお得に補償できます!

火災共済	30万円特約	掛金+620円
	50万円特約	掛金+870円
総合共済	30万円特約	掛金+3,070円
	50万円特約	掛金+5,220円

※小損害実損填補特約の加入には同一契約の同一建物において1,000万円以上の加入が必要です。

継続加入は自動継続特約の付帯がおすすめ

選択された期間は加入申込書の手続きが不要となります。
自動継続の期間は3年～10年まで選べます。



自動継続の方には更新前に
「加入意思確認票」が届きますので、
内容に変更があれば連絡をお願いします



建物共済



水稲共済

損害評価を行うためには
被害申告が必要です!

水稲の収穫時期が近づいてきました。
自然災害(風水害等)、病虫害、鳥獣害等で減収が見込まれる
場合は必ず収穫前に損害通知書のご提出をお願いします。

損害評価の方法

(各方式最大補償の場合の支払基準となります。)

半相殺方式の場合

検見や実測により減収量を把握します。基準の2割を超える減収が見込まれる場合、支払対象となります。

全相殺方式の場合

施設計量結果や税務申告書類等で減収量を把握します。基準の1割を超える減収が見込まれる場合、支払対象となります。

品質方式の場合

全相殺方式同様の減収量に加え、品質低下による生産金額の減少を補償します。基準の1割を超える減少が見込まれる場合、支払対象となります。

地域インデックス方式の場合

国が公表する市町村単位の統計単収が、平年比の1割を超える被害がある場合に支払対象となります。個人ごとの収穫量に影響されません。



災害が発生! 損害評価を申請したい!

①「損害通知書兼損害評価野帳」を提出

ご加入の皆様はNOSAIから郵送で届きます。
組合員記入欄に必要事項を記入し、提出してください。

※必ず収穫前にご連絡ください。収穫後は損害評価が行えません。



② 立札の設置

現地調査日の前日までに、圃場ごとに立札を設置してください。



③ 現地調査

地域の損害評価員が調査を行います。
すべての加入方式で被害状況を確認します。
(立ち会いの必要はありません。)

※調査後に被害が拡大した場合は、収穫前に再度ご連絡をお願いします。



損害評価には**全方式で申告、調査が必須となります**。事故発生時は必ず損害通知書を提出してください。
損害通知書の受付後、内容確認や調査日程確認のため職員から連絡する場合がありますので、ご対応をよろしくお願いします。

ご不明な点は、NOSAI各支所までお気軽にお問合わせください。

家畜診療所だより 吸血昆虫対策をしましょう!

美作家畜診療所 山出張所 / 技師 船越 史佳



春から秋にかけてサシバエ等の吸血昆虫が気になる時期です。吸血昆虫は、吸血により牛に強いストレスを与え、生産性を低下させるほか、伝染病の病原体を運ぶ危険性もあります。できる対策をしっかりと行っていきましょう。

対策

① 発生源対策

畜舎の隅や残餌、汚水が溜まる場所を清掃し、幼虫が育つ環境を減らしましょう。幼虫成長抑制剤の併用も効果的です。

② 牛舎内への侵入防止対策

ハエ取り紙や捕虫器などのトラップ、防虫ネットを設置しましょう。殺虫成分入りのものはより効果的です。

③ 畜体保護対策

プアオンタイプや耳標型の殺虫剤があります。

④ 牛舎の壁、柱、柵等の周辺環境への殺虫剤散布

薬剤使用の際は用法用量、休薬期間、使用上の注意を守りましょう。

薬剤に対する虫の耐性ができるのを防ぐため、一定期間ごとに薬剤の系統を変えることがおすすめです。

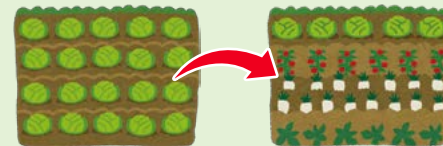


地面から2mは防虫ネットで覆えるように
しましょう! 隙間や穴がないか確認を!

NOSAIへ連絡が必要な場合

✓ 営農計画に変更が生じた場合

栽培作物の変更、栽培面積の増減等、収入保険でご提出いただいている営農計画の内容に変更が生じた場合、変更に係る農作物等の作付け後1か月以内にNOSAI各支所へご連絡ください。



✓ 収入金額の減少が見込まれる事故が発生した場合

収入保険は、あらゆる収入減少要因をカバーするオールリスク保険です。保険期間中の収入減少が見込まれる事故が発生した場合、現地確認等により被害を確認できる期間内を目安に、速やかにNOSAI各支所へご連絡ください。



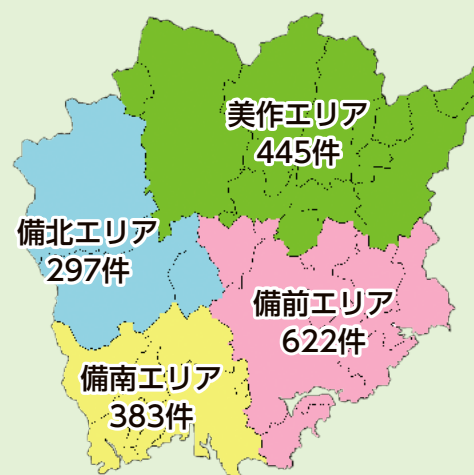
加入者の皆様

収入保険

保険期間中の通知義務の徹底について

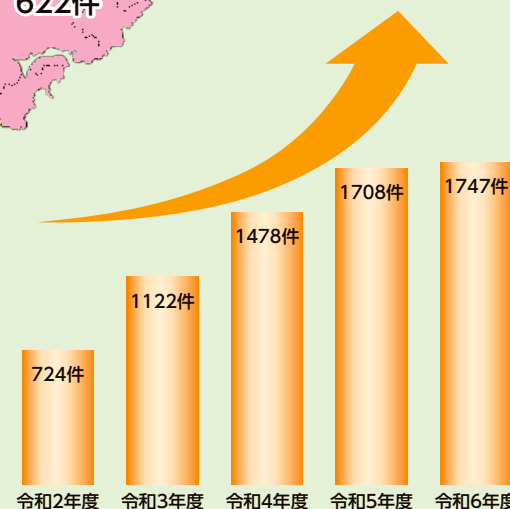
保険期間中に次のことが発生した場合、速やかにNOSAIへご連絡をお願いします。
保険期間中にご連絡がなかった場合、保険金等のお支払いができない場合がありますのでご注意ください。

収入保険の加入状況



岡山県では令和6年度、1,747件の経営体について、収入保険のご加入がありました。品目の限定や経営規模の要件もなく、青色申告を行っていれば誰でも加入できるため、幅広い農業者に選ばれています。

予期せぬ自然災害や価格低下などに備えて、年々、加入者が増え続けています!



農業者の皆様

加入申込は随時受付中です

収入保険は、全ての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償する農業保険です。加入できる品目が限定されていないため、野菜や花きなど、これまでの農業共済で対象とならなかった品目を含めた農業経営全体の補償が可能です。
収入保険に関するご相談、お見積りや加入申込の受付は随時対応しております。ご希望の方は、最寄りのNOSAI各支所へお気軽にお問合わせください。

川柳 新・心

のうきよう

「NOSAIおかやまNo.23(新年号)」では、多数のご応募ありがとうございました。
ご応募いただいた中から20句をご紹介します。

- ◆ 余った古米を新米に 10万円の炊飯器 岡山市東区 藤田 賢市さん
- ◆ 新茶飲みこれは美味いと知ったかぶり 岡山市中区 小西 昭光さん
- ◆ 喜寿突入 心機一転 これからぞ 瀬戸内市 山崎 典子さん
- ◆ 習い事 新人の我 最高齢 備前市 寺内 貞子さん
- ◆ 新紙幣 半年過ぎて やつと慣れ 赤磐市 岡崎 孝江さん
- ◆ 子や孫に 心配掛けず 草むしり 倉敷市 加藤 紀久恵さん
- ◆ 夏日です 新鮮野菜で 栄養補給 総社市 小山 美津子さん
- ◆ 新年の 抱負を聞かれ 努力のみ 井原市 窪木 渉さん
- ◆ 我が家産 新タマネギのカレー盛る 井原市 今岡 正昭さん
- ◆ しなやかな 心でいたい 老いてなお 新見市 小松 典子さん
- ◆ 猿軍団 気分一新 野菜作り 新見市 仲田 享子さん
- ◆ 初恋の 心爆発 夏盛り 真庭市 古家 真紀子さん
- ◆ 支え合う 心と心で 50年 真庭市 大原 良治さん
- ◆ 親心 知るや知らずや そっぽ向く 津山市 高津 格さん
- ◆ 新サブリ ジョギング姿 夢を見て 津山市 有友 美江子さん
- ◆ 新婚は 五十年目で 金になる 津山市 妹尾 三朗さん
- ◆ みみずで 般若心経 書き続け 津山市 妹尾 暢泰さん
- ◆ 新米の 味と香りに 舌鼓 美作市 下山 栄美子さん
- ◆ 心からお願ひするのは平和(ピース)だけ 美作市 丸橋 稔さん
- ◆ 新体験 猛暑の稲田 いなごにげ 美作市 下山 真佐美さん

今号で募集するテーマは「遠」または「縁」です。ご応募いただいた中からいくつかを、「NOSAIおかやまNo.27号(春号)」でお名前とご住所(市区町村まで)をあわせてご紹介いたします。応募方法は裏面まで。



頑張ってます!

井原市青野町でブドウの多品種栽培に取り組む
いちかわ ゆきお
市川由紀夫さんをご紹介します。

◀「すべてのブドウを妻と二人で作業しています。
時間はかかりますが手間を惜しまず、良いものを作りたいです」と市川さん

市川さんが就農した時期の青野町は、マスカット・ベリィAの産地でしたが、次第に販売単価が下がったことにより品種転換が図られるようになりました。一つの品種に集中して栽培するよりも、様々な品種を栽培して収益を確保する意識が地域全体で芽生え、現在の多品種の産地へと変化しました。市川さんも、ピオーネ、安芸クイン、シャインマスカット、瀬戸ジャイアンツなど計8品種を栽培しています。市川さんが一



▲市川さんは基本的に忠実なブドウづくりを大切にしています

◆品種転換による多品種産地化

井原市青野町でブドウを栽培する市川由紀夫さん(59)は、今年で就農27年目です。就農前は、群馬県内の工場で管理業務をしていました。工場でするうちに、自分自身でものづくりができる農業に興味を持ち、新規就農者を募集していた岡山県に応募しました。「果樹の産地として栽培技術も販路も確立している岡山県なら、就農後も安心して農業が続けられると思いました。栽培品目はブドウとモモで悩みましたが、収益性が高く収量も確保しやすいブドウを選びました」と当時を振り返ります。2年間の研修を経て、平成10年に青野町でブドウ農家として就農しました。

◆イターンで就農

番好きな品種は安芸クイン。品種転換中に出会い、色や味、香りのよさに衝撃を受け、栽培を決意しました。「安芸クインの栽培は難しいですが、好きなので作っています」と笑顔で話します。

栽培したブドウはJAと「葡萄浪漫館」に出荷しています。様々な品種のブドウが並び葡萄浪漫館には、県内外から多くのお客さんが集まります。ブドウのシーズンには朝から行列ができ、昼頃には完売していることもあるそうです。

◆高品質のブドウを作り続けて産地の維持へ

今後も高品質のブドウを作り続けていくことを目標にしている市川さん。「新しい品種も魅力的ですが、今栽培している品種の質をさらに高めて、自信を持って販売していきたいです。就農当時、地域の先輩農家たちに教わりながら栽培技術を磨いてきたので、今度は自分が蓄えてきた技術や知識、経験を若い就農者に伝えてブドウ産地としての青野町を盛り上げていきたいです」と力強く語ってくれました。



▲これから大きくなるピオーネの房
根強い人気があります



ブドウを一房ずつ全て自分で手入れている市川さん。ブドウ栽培への思いや技術を地域の若手農家に伝えて、これからも青野町のブドウを盛り上げてくださいね。



ノーサイくん探検MAP

今号では「備前支所」管内を紹介します。



▲初めてジェラートを広めたとされるシチリア人の名前「プロコピオ」から命名。欧風な白壁が目印

◆牛窓ジェラート工房 「COPIO」 コピオ 瀬戸内市

日本のエーゲ海と呼ばれる海を望む、瀬戸内市牛窓町に店舗を構える「牛窓ジェラート工房COPIO」。自家牧場で朝一番に搾った牛乳から手作りしたジェラートを販売しています。店主の山本一司さんは、10頭の乳牛を管理しながら、奥さんとスタッフ9名で店舗を経営しています。



▲店舗をオープンしてから27年が経ちましたと山本さん

店内では、素材の味を活かしあつさりとした仕上げた11種類の自慢のジェラートと、牛窓産レモンのレモネードを販売しています。季節限定のジェラートも並んでおり、年間を通じて旬の味を楽しむことができます。「お客様との会話が楽しみで、『美味しかった』『癒された』という言葉で、たくさんエネルギーをもらい、日々の活力になります」と山本さん。



▲一番人気のしぼりたてミルク。そのほか季節限定の味も並び



◀清涼感あふれるアイスフロズンレモネードは夏にぴったり

牛窓ジェラート工房COPIO
住所 瀬戸内市牛窓町牛窓479-4
電話 0869-346446
営業時間 12時~17時
(売り切れ次第終了)
定休日 月曜日・火曜日
※お支払いは現金のみです

「これからも、地元の瀬戸内市で産地消にこだわり、『おかげさま・感謝』の気持ちを大事にしていきたいです。夫婦仲良く、家族やスタッフ、お客様が笑顔になる心地良いお店であり続けたいです」と笑顔で語ってくれました。